

様式 1

令和 8 年 9 月 14 日

倫 理 審 査 申 請 書

医療法人社団浅ノ川
金沢脳神経外科病院
倫理委員会 委員長 殿

所属・職名 リハビリテーション科
氏名 岡本 一也 (印)

下記のとおり、倫理審査をお願いしたく申請いたします。
なお、本件は、倫理委員会が承認し、これに基づく倫理委員会委員長からの指示・決定が通知された後に実施します。

記

課題名	日本褥瘡学会からの研究依頼に対する倫理規定の確認・許可
(1)	日本褥瘡学会から我が国における褥瘡実態の把握と褥瘡医療の質の向上に寄与する基礎データを得る事を目的とする実態調査への協力
研究責任者	褥瘡委員会 委員長 岡本一也
概要	1) 今回の依頼調査は日本褥瘡学会実態調査として実施する多施設共同研究で、「人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針」を遵守して実施される予定である。研究代表は藤田医科大学 保健衛生学部 教授 須釜淳子。 2) 研究期間 倫理委員会承認日～2030 年 3 月 31 日 3) 研究の方法 診療録などより後方視的に臨床情報を収集する横断的調査。侵襲性なし、未承認薬などの使用なし、製薬企業などからの資金提供なし。 4) 調査項目 1) 施設に関する調査項目 病床の種類、病床機能、開設者、病院機能、病棟・部署、支払方式、許可・平均稼動病床数、標榜科目数、皮膚科・形成外科医の有無と人数、平均在院日数、皮膚・排泄ケア認定看護師・ET 数、特定行為のできる看護師数、褥瘡関連の加算に関する施設基準の届出状況、褥瘡管理者（資格と人数）、褥瘡対策チーム（職種と人数）、褥瘡回診（有無、頻度、回診チームの職種と人数）、褥瘡対策委員会（委員構成、開催頻度）、調査日の入院患者数、調査日の生活自立度 B・C ランクの入院患者数、調査日の入院患者数（院内発生者数、入院時保持者数）、褥瘡管理に関する認識。2) 褥瘡保有者に関する調査項目 疾患名（ICD-10 分類）、年齢（5 歳区分）、性別、健康障害のレベル、日常生活自立度、要介護度、褥瘡発生原因、褥瘡部位、褥瘡が発生した場所、褥瘡病変の状態、使用している耐圧分散寝具・

用具、体位変換時間、栄養状態、局所治療法、危険因子、褥瘡ハイリスク因子、発生関する因子、患者の転帰、医療関連機器褥瘡の発生部位・重症度、医療関連機器褥瘡の病変状態、発生に関与した医療関連機器、医療関連機器褥瘡の発生要因。

- 5) スケジュール 倫理審査承認後、調査依頼を行う。承諾後、オプトアウト期間 1 ヶ月を経て調査施設の担当者が施設データおよび褥瘡保有者のデータを登録する。オプトアウト期間中に参加拒否の申し出があった対象者は除外する。
- 6) 評価は記述統計を用いて行う。調査事務局は 株式会社アクセライトに委託。
- 7) 個人情報などは匿名化する。

以上のようなアンケート調査に協力する予定である。